

えほんのおへや通信



サンガこども園

2013年7月1日(月)発行 サンガこども園

夏至は夏真っ盛りという意味ですが、梅雨の最中でその実感がありません。実感としての夏はこれからです。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」7月号の紹介。

こどものとも 0.1.2

10ヶ月～2歳向き

「ほわほわ」

青島左門作

小さな丸が「ぼこ」、「ほわほわ」と大きくなります。青い丸が「ぼこ」、「ほわほわ」とさらに大きくなります。最後には「ほわほわほわ」と、画面をはみ出して広がっていきます。



こどものとも 年少版

2～4歳向き

「ちょっと そこまで」

みずうち さとみ作

「ちょっと そこまで いきます」と、おばあちゃんが自転車でおでかけ。途中で、畑の人からトマト、女の子から野の花、おじさんからはジュースをもらって、のんびり走ります。どこに行くのでしょうか？



こどものとも 年中向き

4～5歳向き

「そらを見あげる チャバーちゃん」

ジェン・ウェッチャーリ作 / 小林真里奈 訳 / ウィスト・ボンニット 絵

チャバーちゃんは雲を見るのが大好き。家の前を通る大人たちに、一緒に見ようよと呼びかけますが、応じてくれません。それでもひとり空をずっと見上げてみると、仕事から戻ってきたおとなたちが話しかけてきました。そして・・・



こどものとも

5～6歳向き

「くつしたのくまちゃん」

林原玉枝文 / つがねちかこ 絵

今日はまなちゃんの誕生日。まなちゃんのおばあちゃんは、たんすの奥に見つけた古い靴下で、くまのぬいぐるみを作りました。靴下のくまちゃんは、おばあちゃんからの「誕生日おめでとう」のメッセージをことづかり、まなちゃんの家へと向かいます。



ちいさなかがくのとも

3～4～5歳向き

「せなかに のぼれ」

金尾恵子作

カイツブリのひなたちは、きそって親鳥の背中にのぼります。親の羽の下にすっかりもぐりこんでいたり、頭だけ羽の間から出してまわりのようすを見ていたり。親鳥の背中の上のひなたちは、とても居心地よさそうです。



他にこんな絵本も購入しました。

ことば絵本明日のカルタ

倉本 美津留【著】

4、5歳～



日本図書センター

【雑感】

ペットブームといわれて久しいですが、フン、尿の始末や鳴き声のトラブルなどペットにまつわるトラブルは絶えません。

保育園で遊びに行く公園では不審者の心配より、フンの放置が心配で、後始末に追われています。これはペットの飼い主のマナーの問題というより、人間性の問題ではないでしょうか。

室内で飼われているペットでは、犬が赤ちゃんのオムツの尿の臭いに反応して、赤ちゃんがかまれ大けがをする事故が起きています。

人間とペットとの付き合い方を今一度考え直すべきではないでしょうか。



強く明るい言葉と面白い絵。この素敵なカルタは、遊んでも飾っても良いです！「ダウントOWN DX」NHK Eテレ こども番組「シャキーン！」などを手がける放送作家・倉本美津留さんのはじめてのことば絵本です。

※年齢は目安です。